キャラクター名

アニラ

プレイヤー名

ポジション	コート	**享年**	17
メインクラス	タナトス	**暗示**	絶望
サブクラス	バロック	**寵愛点**	32

初期配置	煉獄
最大行動値	12

能力値	クラス	修正	合計
武装	1	1	2
変異	2	1	3
改造	1	3	4

記憶のカケラ	内容
給仕	給仕をしているアンデッドがいた。お節介で、世話焼きで、キミたちの面倒をよく見てくれる人だった。
金欲	食べ物も買えない、服も備品も！はじめのころはそんなこともなかったのに、気が付いたら生活することも苦しくなっていた。このままでは家族も家も失ってしまう…。
孤児院	妻Xの仕事が変わる事になった。貧民区の孤児として住み込みで働くらしい。それに伴い、君たちも孤の職場に住居を移すことになった。でもなぜ彼は突然孤児区の孤児になったのだろう。いままでそういう素振りもなかったのに。
お別れ会	今日は、お別れ会。貧民のールが、貧民区を去るのに、誰か雇ってくれる人が見つかったわで働くに行くらしい。こういう時は、送迎宴でやさやかパーティーを開いたものだ。でも最近このお別れ会をよくするようになったような…気のせいだろうか…
黒い噂	新年早々に、ミニ公園に死体がUPされていた。その死体は、まで世界中に公の研究機関で行われていた。人間を改造した、レッスンNo.ボスXの開発。不幸にもレッスンNo.ボスXが、「脱出」を試みた。しかし、ボスXはフードバスッ！で脱出に成功。しかし、その時、ボスXは、重傷を負ってNo.2に自殺命令を出した。自殺命令を受けNo.2は、身柄拘束(監禁)中。そこに突如NPCとして現れ殺害されたNo.2。自殺命令を受けNo.2は、身柄拘束(監禁)中。そこに突如NPCとして現れ殺害されたNo.2。
伸ばされた手	「パパ！パパ！」お前にこれだけは言わないでおけばよかったと思った。それは、身元不明の男に「パパ」と言われたあの日のことだった。幼い頃、私は、あなたを捨てる。僕はあなたを捨てる。僕はあなたを捨てる。僕はあ